

養豚問題懇談会報告書（平成 17 年 3 月）項目

第 1 はじめに

第 2 我が国における養豚の位置付け

第 3 豚肉の需給動向

- 1 需給の推移
- 2 国産豚肉の需要

第 4 養豚経営の安定と担い手の確保

- 1 養豚経営の動向
- 2 養豚経営における担い手の育成等
  - (1) 「担い手」として明確化すべき経営形態の考え方
  - (2) 法人化、協業化、グループ化の推進
  - (3) 人材の育成・確保
    - ① 女性が活躍しやすい環境の整備
    - ② 新規就農の促進
    - ③ 経営実態に応じた効率的・効果的な支援・指導の推進
- 3 養豚経営安定のための施策の在り方

第 5 国際化に対応し得る生産・流通体制の構築

- 1 改良の推進、飼養・衛生管理の高度化
  - (1) 改良の推進
  - (2) 飼養・衛生管理の高度化
- 2 生産資材費等の低減
  - (1) 飼料費の低減
  - (2) 労働費、衛生費、建物費の低減
- 3 加工・流通・販売の合理化
- 4 多様なニーズに対応した国産豚肉の生産、供給の取組
  - (1) 銘柄化の推進
  - (2) 生産履歴情報等の提供
  - (3) トレーサビリティ

第 6 自然循環機能の維持・増進

- 1 未利用資源の有効活用
- 2 排せつ物の適正な管理と利用の促進
  - (1) 家畜排せつ物の管理の適正化と利用の推進
  - (2) 耕畜連携による堆肥利用の推進
  - (3) 環境規範の導入

第 7 疾病の発生予防と衛生管理推進の向上

第 8 国産豚肉の消費拡大及び食育の推進

- 1 国産豚肉の消費拡大の推進
- 2 食育の推進
- 3 チェックオフ活動